

2022年9月13日

各位

株式会社 オウケイウェイヴ  
代表取締役 杉浦元  
(コード番号: 3808 名証ネクスト)  
問い合わせ先 経営管理部  
電話番号 03-6823-4306

## 特定子会社の異動(清算)に関するお知らせ

当社は、2022年9月13日開催の取締役会において、連結子会社であるOK FUND L.Pを清算する決議をいたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 1. 経緯

当社は、連結子会社であるOK FUND L.P（以下「本ファンド」といいます。）を、現在展開しているQ&Aプラットフォームを中心とした事業をより積極的に展開していくために、国内外の各分野の企業・サービスに投資を通じて、事業の拡大を目指すことを目的に、2021年12月10日に組成しました。

そして、本ファンドを通じて2021年12月15日に株式会社アップライツ（以下「アップライツ」といいます。）の第三者割当増資を引受けることにより同社株式を取得し、子会社化しましたが、既に2022年9月1日付「連結子会社の状況に関する説明会開催報告並びに社内調査委員会の設置及び同社による自己株式取得に対する無効主張に関するお知らせ」にて開示したとおり、当社の許可なく行われたアップライツによる自己株式の取得を契機として、会計監査人、当社監査役、弁護士、当社代表取締役及び当社管理部門社員から構成される社内調査委員会（以下「本調査委員会」といいます。）の設置を行い、詳細な事実関係の確認等を行っております。その中で、本ファンドが当社の許可を得ることなく、不当な条件で自己株式取得に係る契約を締結してしまっていたことや、2021年12月21日にアップライツが実施し、その後直ぐに回収懸念に陥ったとされている長期預け金名目での海外2社への金815百万円もの送金取引が、本ファンドの関与のもと行われた可能性を否定できない状況にあることが判明しております。

### 2. 清算の理由

このような状況であることを踏まえ、本ファンドの業務執行組合員であるEMZ ASIA Holdings Co., Limited 並びにその国内代理人である株式会社エムズ・コンサルティングが、本ファンドの4分の3以上のコミットメントを有するリミテッドパートナーである当社の許可なく、本ファンドの運営に関して故意に不正を行っている可能性があり、このような故意とも感じられる不正行為が本ファンドの業務遂行に重大かつ悪影響を及ぼしていると言わざるを得ないため、本ファンドに係る組合契約に基づき、本ファンドを可及的速やかに清算することを決定したものであります。

### 3. 異動（清算）する特定子会社の概要

(1) 名 称	OK FUND L.P (オウケイファンド エル・ピー)	
(2) 所 在 地	ケイマン諸島	
(3) 事 業 内 容	コーポレートベンチャーキャピタル	
(4) 出 資 の 総 額	1,080,999,000 円	
(5) 組 成 日	2021年12月10日	
(6) 出資者・出資比率 ・出資者の概要	1. 99.95% 株式会社オウケイウェイヴ 2. 00.05% EMZ ASIA Holdings Co. Limited (国内代理人：株式会社エムズ・コンサルティング)	
(7) 業務執行組合員の概要	名 称	EMZ ASIA Holdings Co., Limited
	所 在 地	International Corporation Services Ltd., PO Box 472, 2nd Floor, Harbour Place, 103 South Church Street, George Town, Grand Cayman KY1-1106, Cayman Islands
	代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	Director Masashi Sakuma Kei Iwama
	事 業 内 容	投資事業組合財産の運用及び管理等
	資 本 金	15,000HKD
(8) 上場会社と当該ファンドとの間の関係	資 本 関 係	当社の連結子会社であります。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	当社の連結子会社であり、関連当事者に該当します。

### 4. 清算の日程

現地の法令等に従い必要な手続きが完了次第、清算終了となる予定です。

### 5. 社内調査委員会設置について

本調査委員会では、アップライツによる自己株式の取得の件に加え、旧経営陣の経営判断並びに本ファンドによる投資判断のプロセスに問題はなかったのか、そこに旧経営陣の関与があったのか等を含め、本ファンドをめぐる、詳細な事実関係の確認等を行っております。本件につきましては、新たな事実が判明次第速やかに開示をいたします。

### 6. 今後の見通し

本件により、2023年6月期の業績に与える影響は現在精査中であり、今後当社の連結業績に重要な影響を及ぼすことが明らかになった場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上